

Report

青山財産
Aoyama Zaisan Networks

2025 Spring Vol.32

平素より格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
当社では、“財産を活用して社会に貢献したい”というお客様の
想いを形にする手段の一つとして、「公益法人設立支援サー
ビス」を提供してまいりました。2025年1月、ご相談数の増加や
ご相談内容の多様化を受け専門グループを発足し、さらなる
充実を図ることいたしました。これからもお客様のお悩みを
解決し、社会の発展に寄与するパートナーであり続けるために
尽力してまいります。今後とも当社グループをよろしく願い
申し上げます。

代表取締役社長 蓮見正純

Topics

Special Feature

公益法人専門グループ発足
オーナー様の想いを次世代へつなぐ
『公益法人設立支援サービス』の本格提供を開始

AZN News

- ADVANTAGE CLUB
「新宿駅西口」「港区三田Ⅲ」を新規組成
- 2025年度 税制改正パンフレット発行
- 金融資産運用コラム「世界の超富裕層の資産配分は？」



公益法人専門グループ発足

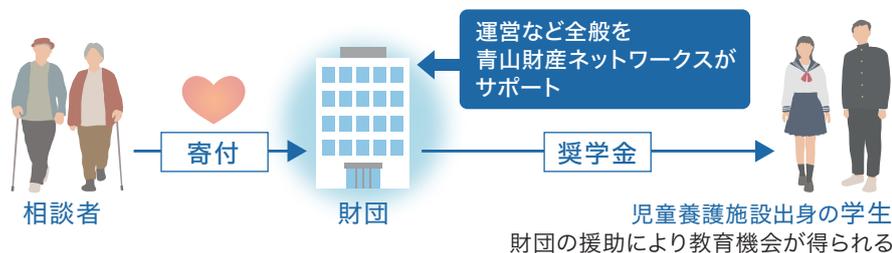
オーナー様の想いを次世代へつなぐ 『公益法人設立支援サービス』の 本格提供を開始

「自分の財産を活用して、社会に貢献したい」「相続以外の方法で財産を承継したい」。企業オーナー様から、財産の残し方について多様なご相談が増えていきます。そのご希望を叶えるための手段の一つが「財団」の設立・運営です。当社ではこれまで、複数の公益法人の設立・運営支援を行ってきましたが、本年1月、高まるニーズにお応えするため「公益法人専門グループ」を発足いたしました。

公益財団法人は一定レベルの資金と手続きの知識があれば、誰でも設立可能ですが、「専門家の不在」により、設立後の運営が立ち行かず財政難に陥ったり、設立当初のビジョンを実現できていなかったりするケースが多いのが実情です。当社では、法人設立後の運営まで伴走。財産の運用・管理ノウハウを活かし、法人運営の安定継続でオーナー様の財産と想いを次世代へ承継していきます。

当社設立・運営支援
「しまなみ奨学財団」の例

経済的に恵まれず学習意欲があるものの
満足な教育を受けられない子供が存在する



財団設立・運営における青山財産ネットワークスの強み

- 長年培った財産の運用・管理ノウハウ、事業承継計画の立案・実行力を活かし、財団の運営を安定継続させる
- 財団設立・運営の専門知識を持つ会計士・税理士をはじめ社内外のプロフェッショナルのネットワークを活用
- 財団の目的・特徴に応じて、オリジナルで運用・管理の制度の構築が可能

<公益法人支援サービス内容(一例)>

事業概要の検討、行政庁との折衝、公益認定取得支援、運営支援など

「お子様に必要以上の資産を残したくない」というお声をいただくことも多くなってきました。必要以上の資産を子供に承継することに、何かしらのリスクを感じられていらっしゃるのかも知れません。当世代でどのようにそれらの資産を社会に還元していくか、社会をより良きものになりたいというお客様の想いと社会とをつなぐ重要な役割を担うグループの発足です。



執行役員
コンサルティング事業本部
第一事業部 部長

松川 洋平

コンサルティングの現場においても、ご自身の財産を活用して社会貢献をしたいというお声をいただく機会が年々増えてきています。そのようなニーズに応えることがコンサルタントの役割であると同時に、社会課題の解決に直結していることに大きな意義を感じています。お客様と社会に貢献できるように努めて参ります。



コンサルティング事業本部
第一事業部
公益法人コンサルティンググループ
チームリーダー

進藤 大

(任意組合金銭出資型)

不動産特定共同事業 ADVANTAGE CLUB[®]

「新宿駅西口」「港区三田Ⅲ」を新規組成

当社が主力コンサルティング商品として提供する不動産小口化商品「ADVANTAGE CLUB」は、多くのお申し込みをいただき、2025年2月に「新宿駅西口」、3月に「港区三田Ⅲ」の任意組合を新規組成いたしました。いずれの地域も近年再開発が活発に進められており、今後更なる賑わいの創出が期待されるエリアとなっています。ADVANTAGE CLUBではお客様の多様なニーズにお応えできるよう、定期的な商品組成を展開してまいります。

ADVANTAGE CLUB[®] 2002年～(2025年3月末現在)

累計組合数	組成累計額	のべ組合員数
82組合	1,808.5億円	7,710名



TK新都心ビル



オーキッドプレイス芝四丁目ビル

2025年度 税制改正パンフレット発行

本年2月、税制改正パンフレットを発行いたしました。

今回の税制改正では「賃上げと投資を基軸とする成長型経済」への移行に対応し、さらに発展させていくための税制改正を最重点事項としています。これを受け、所得税の基礎控除等の引上げ、エンジェル税制の拡充など、特に個人課税において投資優遇を始めとする減税措置が多い内容となりました。

本パンフレットでは、2025年度税制改正大綱の主な項目についての改正案のポイントを、わかりやすくまとめております。また、ホームページでは見出しごとの分割版も掲載しており、気になる改正案をお気軽に閲覧いただけますので、ぜひご覧ください。

※本資料は2024年12月20日に公表された与党税制改正大綱に基づくものであり、実際の改正は、今後の国会審議により大綱とは異なる内容となる可能性があります。



◀ 詳細はこちら

金融資産運用コラム 「世界の超富裕層の資産配分は？」

昨今、市況の変化や混乱がニュースで報じられ、不安にかられる方も多いのではないのでしょうか。

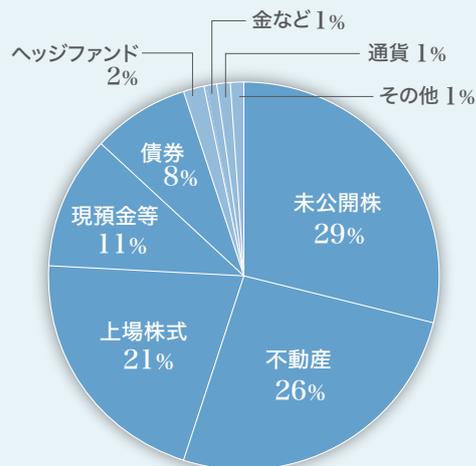
資産を守り・育てるためには冷静な判断と適切な情報が大切です。

当社グループ 青山フィナンシャルサービスより、金融資産運用をご検討される際のお役立ち情報をお届けいたします。

世界の超富裕層はどのような資産に投資しているのでしょうか。ご紹介する『TIGER21』は、世界53か国から約1,450人が参加し、定期的に情報交換などを行うコミュニティで、平均保有資産は1億ドル超となっています。

最も投資比率が高いのは未公開株式の29%ですが、経営する会社の株式が含まれている可能性があります。次いで不動産が26%、上場株式(投資信託を含む)が21%。現金・預金などは11%と、日本の一般的な富裕層に比べ少なめで、投資の必要性をより認識していると言えそうです。TIGER21のメンバーは、一定のリスクを取りながらも、長期の資産成長を見据えた配分を実践していると見受けられます。

※「TIGER21 As set Allocation Report 2024 1st Quarter」の公表データに基づき
青山フィナンシャルサービスが作成





第8回「心」と「体」の健康オンラインセミナーを開催

青山財産ネットワークスは、人生100年時代を幸せに過ごすために、「財産」面での支援に注力すると同時に、「心」と「体」の健康も大切であると考えています。昨年11月、「心臓血管外科のトップランナー」として活躍される澤芳樹先生をお招きして「心臓血管病」をテーマにオンラインセミナーを開催いたしました。「心臓病で死なない世界を作りたい」をミッションとして、常に新しい治療に挑み、多くの世界的な実績を築き上げてこられた澤先生に、心臓血管病の最新の診断や治療についてお話いただいております。



【講演内容】
心臓血管病のおはなし
大阪大学大学院医学系研究科 特任教授
大阪けいさつ病院 院長
澤 芳樹氏

心臓血管の機能と主な病気・症状

心臓は生命を維持するために最も重要な、全身に血液を送るポンプです。1分間に10リットルの血液を送り出し、1日10万回、人によっては100年動く精密臓器です。日本人の死因で1番多いのが「がん」ですが、2番目に多いのが「心臓病」です。心臓血管の主な病気として「心臓弁膜症」「冠動脈疾患」「大動脈瘤」「不整脈」「心不全」「下肢虚血疾患(重症虚血肢)」が挙げられます。

心臓血管の病気になる原因

心臓血管の病気になる根本原因は「動脈硬化」です。「糖尿病」「高血圧」「高脂血症」「肥満」といった生活習慣病が、動脈硬化を引き起こす原因になりやすいと言えます。動脈硬化が増える原因には「ストレス」「喫煙」があります。

主な病気に対する治療法、最新の「再生医療」については、本セミナーのレポートおよび動画をご覧ください。



←セミナー
レポート



←セミナー
動画

心臓血管の病気で表れる症状

- 動悸、息切れ、身体を動かすと呼吸困難が起こる
- 胸が痛い
- むくみが生じる、体重の増加
- 身体がだるい 歩くのがつらい

※これらの症状が表れた場合、放置せず、専門医に診てもらうことが重要です。

「足」は第2の心臓

足は第2の心臓と言われます。血流が悪くなると足が腐り、最終的に切断が必要になることがあります。足の切断を行うと予後は約2年と言われており、足の病気を防ぐためにも、生活習慣に気を付ける必要があります。足の病気、動脈硬化を患っている方の半数近くは、脳や心臓にも動脈硬化の可能性があります。原因として「糖尿病」も挙げられますので、糖尿病の方は早めに足の検査をお勧めします。「足の指先の色が悪い」「歩くと痺れが出る」といった症状がある場合は要注意です。ほんの数カ月で大きく悪化することもあるのです。

「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に2年連続で認定

2025年3月、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に認定されました。当社の健康経営優良法人の認定は、2024年に続いて2年連続となります。お客様の幸せに貢献するためには、社員の健康も大切であると考えます。今後もお客様ならびに当社社員の「財・体・心」の拡充に向け尽力してまいります。



「財産」のことなら青山財産ネットワークス



株式会社 青山財産ネットワークス
Aoyama Zaisan Networks Company, Limited

青山財産ネットワークスグループ
株式会社 日本資産総研

■ご意見、ご感想、お問い合わせなどございましたらこちらまで
青山財産レポート事務局 azn-pr@azn.co.jp

以降の青山財産レポートの郵送に関して、ご不要な方は、こちらのフォームよりお願いいたします。

郵送停止
フォーム

